

ふるど



町花：山百合

議会だより

12月定例会 No.126
平成26年1月20日

幼保一体化施設設置条例を審議	2
町政上の重要案件を協議（全員協議会）	5
一般質問 予算編成方針など 7議員が10問	7



千本杵で元気に餅つき会
(ふるどの保育所)

ふるどのこども園

に伴う上下水道使用料等の条例を改正



一般質問質疑風景

12月定例会は、12月13日から19日まで、7日間の会期で開催されました。幼保一体化に伴う認定こども園条例、子ども・子育て会議条例のほか4月からの消費税増税に伴う上下水道使用料等の改正、役場庁舎空調設備改修工事及び幼保一体化施設建設工事の請負契約の変更、固定資産評価審査委員会委員の選任など22の議案を審議し、原案のとおり可決しました。

一般質問には7人の議員が今後の町づくり、工事等の発注状況、次年度の予算編成方針、減反政策の廃止など10問に論戦を展開しました。

4月に開園する幼保一体化施設は「ふるどのこども園」

議案 審議

認定こども園条例

現在の幼稚園・保育所の運営と異なる点はあるのか。

児童は幼稚園児となる予定です。

A 26年度はこれまでどおりの運営となるが、27年度からは、3歳以上の

採決

全員賛成

可決

議案 審議

子ども子育て会議条例

子ども子育て支援法に基づき、子育ての支援策を調査審議する機関として、会議を設置するものです。

こども園長・小学校長・保護者等10名以内で構成。なお、こども園には子育て支援室が設置されます。

採決

全員賛成

可決

幼保一体化施設の設置条例を制定

名称は古殿町立ふ

子ども子育て会議条例のほか消費税増税



雪で作った「トトロ」にピース（古殿幼稚園）

議案 審議

町営住宅等条例の一部を 改正する条例

Q 竹貫愛宕団地の取り壊しによる改正だと思っ
が、跡地の利用計画はあ
るのか。

A 現在、ストック計画
業務委託により、策定中
です。

採決

全員賛成

可決

議案 審議

公民館体育館条例の改正

4月から実施される消
費税法の税率改正に伴い
町公民館・体育館・町民
運動場等の使用料を改正
するものですが、町内の
団体は無料となっております

直接の影響はありません。

採決

賛成10
反対1

可決

議案 審議

簡易水道条例の改正

消費税法の税率改正に
伴い、水道使用料を改正
するものです。一般家庭
用で基本水量10立米まで
1050円が1080円
となり、これを越える超

過料金が1立米105円
から108円となります。

採決

全員賛成

可決

議案 審議

集落排水条例の改正

水道使用料と同じく4
月からの消費税法の税率
改正に伴い、改正するも
のです。一般家庭用で基
本料2625円が270
0円となり、人員割1人
当たり農集で525円か

ら540円。林集で26
2円が270円となりま
す。

採決

全員賛成

可決

**議案
審議**

**行政財産使用料条例の
一部を改正する条例**

Q 消費税法では一般会計で管理する施設の使用料等には納税義務が発生しないとされているので改正する必要はないのではないか。

A 地方自治法では公の施設には使用料を徴収することができることとされており、前回の消費税率改訂の時にも同様の措置を講じています。

討論

反対

岡部淳一議員
一般会計の手数料等は課税対象外とされており、国に納税もしてはいません。

今回提案されている町公民館・町体育館・屋内ゲートボール場等も含め引き上げは必要ないと考え反対します。

賛成

佐川勇司議員
施設の維持管理経費には引き上げが上乗せされるので、改正はやむを得ないので賛成します。

採決

賛成10
反対1
可決



町民第1体育館

その他の議案は

抜粋

一般会計第3次補正予算

4940万円増額し、総額を40億7927万5千円とするもの。歳入では個人町民税、国庫補助金、原発事故賠償金が増加。主な歳出では子ども子育て支援システム導入

工事請負契約の変更

◎役場庁舎太陽光発電設備及び空調設備改修工事請負契約を受変電設備等の変更に伴い725万4450円増額し、請負金額を1億3220万4450円に変更するものです。

◎幼保一体化施設建設工事請負契約を各工種の変更に伴い494万5500円増額し、請負金額を7億7984万5500円に変更するものです。

補正予算の状況と採決の結果

(1万未満は切り捨て)

会計区分	補正した金額	補正後の予算額	採決
一般会計	4,940万円	40億7,927万円	全員賛成
国民健康保険	1,774万円	6億9,557万円	
簡易水道	974万円	1億2,045万円	
農業集落排水事業	580万円	9,177万円	
林業集落排水事業	11万円	2,482万円	
介護保険	1万円	6億3,612万円	
後期高齢者医療	90万円	5,747万円	

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意



大楽勝男さんを選任
住所 鎌田字滝
任期 H28・12・23



野崎清さんを選任
住所 山上字発地久保
任期 H28・12・23

12
13

全員協議会

12月13日、本会議終了後に全員協議会が開催され、企業立地促進条例に基づく助成金の予算計上について協議を行いました。また、幼保一体化施設の建設状況・町公民館改修及び町民第一体育館の改築について説明を受けました。その概要についてお知らせします。

協議事項

企業立地促進条例について

○6月議会で修正減額された企業立地促進条例に基づき助成金について、対象企業から交付申請書が提出されたので、条例に基づき支出するため予算を再度計上したいと思

ます。
●予算の提出権限は町長にあり、議会は提出された議案をそれぞれの議員が内容を判断し、賛否を明らかにするものと考えます。

説明事項

幼保一体化施設の建設状況について

○平成26年4月の開園に向けて工事を進めています。が、11月末の進捗状況は60%となっています。

保護者向けの説明会を11月20日に役場会議室で幼稚園・保育所の役員を対象に開催しました。

町公民館改修について

○改修設計のなかで検討が必要となった現建物の躯体構造の検証で期間が延びていたが、設計が完了したものの、トイレ浴室などの水回り

の改修のほか、図書室とロビーを現在より約2倍程度に広くし、会議室兼用の宿泊室を3部屋新たに設ける内容です。



改修により拡張されるロビー

町民第一体育館の改築について

○現体育館の敷地及び隣接する土地の取得のためのお話をさせてもら

った結果、おおむね理解が得られました。



4月の開園に向け工事が進む「ふるどのこども園」

みなさんからの 請願

雇用の安定を求める

意見書提出の請願

●提出者

石川地区連合 議長 高宮 清

○紹介議員 高木 節男

審議の結果

採択

TPP交渉に関する請願

●提出者

福島県南農民組合 代表 大竹 利男

○紹介議員 岡部 淳一

審議の結果

採択

政府が米の需給と価格に 責任を持つ米政策の確立を 求める請願

求める請願

●提出者

福島県南農民組合 代表 大竹 利男

○紹介議員 岡部 淳一

審議の結果

採択

2014年度教育予算の 充実と教職員定数の改善を 求める意見書提出方の請願

●提出者

福島県教職員組合 石川支部長 星 恵子

○紹介議員 高木 節男

審議の結果

採択

請願・陳情のしくみ

請願とは、皆さんが町政について、直接町議会に要望できる制度です。請願については必ず議員の紹介が必要となります。

請願は随時受付をおこなっていますがその審査については議会の定例会（3月・6月・9月・12月）におこないます。

定例会開催予定日の前に議会運営委員会が開催されますので、その前々日までに受理した請願はその定例会で審査します。なお、議会運営委員会開催後に受理した請願については、次の定例会で審査します。

陳情の場合は、定まった様式はなく、議員の紹介も不要ですが、本会議での採決は行わず議員に配布するだけとなります。

詳しくは、議会事務局にお問い合わせ下さい。

問 53-4621

町民の声を伝える

町政に生かす

町の考えをたずねる

一般質問

一般質問は、12月18日に7人の議員が10問の質問を行いました。質疑応答の一部を要約してお伝えします。(順不同)



さがわ ゆうじ 議員 佐川 勇司

幼保開所時の安全対策は

ルールを設け対応

町長

若い人が町にとどまり安心して生活できる環境の中には働く場所や住居及び子育て、そして情報通信と考えます。その一つが携帯電話であり、な

くでは生活できないほどの感覚です。今後は定住対策として住宅整備も必要ですが、そこに、生活して行ける環境づくり・魅力ある町づくりである

駐車場の利用についてはルールを設け対応します。行事等の場合は、体育館や公民館の駐車場を利用いただきたいと思います。また駐車場の安全対策につ

とが予想されますので、
町長 幼児送迎時の駐車場については、施設の入口手前に障害者用も含め37台の駐車スペースを整備しました。しかしながら、特に朝は混み合うことが予想されますので、

きましては、事故ないよう配慮して行きます。
佐川 新施設預かり保育関係について、時間の統一の考えはどうか。
町長 施設の開園時間は午前7時15分から午後6時15分までに統一します。
佐川 新保育施設の保育支援として保育入所時期通年対応の考えはどうか。
町長 保育所入所時期は年度初めを基本とし受入れ可能な人数がある場合は対応します。



携帯電話のエリア拡大を

電波は、ほぼカバー状況

町長

佐川 町行政10地区に置ける集会センター等設置地域の携帯電波状況はどうか。

佐川 サテライト大久田老健施設が隣接している集会センター地域のau携帯受信整備策はないか。

町長 各地区集会所での携帯電話の電波状況は、ほぼカバーされている状況であり、町内全体では人口カバー率96%と、なっています。

町長 インターネット回線を利用した整備事業がありますが、サービス提供会社により対応が異なります。



au電波整備が望まれる石神地区



きど ひさやす 議員
木戸 久康

放射能測定を軽減化できないか

検体の減量化が可能な
機器の購入を検討したい

町長

木戸 あの大震災・原発事故から3年目を迎えるようとしていきます。

食物においては、国の指導通りに米の全袋検査や食物全般の検査を完全に実施して、出荷していませんが、出荷者や町民の間から、町が行っている検査の検体量1kgは少し多すぎないかとの声が聞こえるようになりました。1kg以下で検査をしているところもありますので

町も出荷者や町民の負担を軽減するためにも、農作物のモニタリングを1kgより少ない量で計測できる機器を導入して、検査の迅速化を図り、計量品目も一回に多くできて時間短縮をすべきと思うがどう考えているか。

町長 町が行っている農産物等の放射性物質の簡易検査については、現在2台の分析装置で実施していますが、利用者の負

担軽減を図るため、検体の減量化が可能な検査機器の購入を検討したいと考えております。

25年度の予算執行状況と
発注工事の進捗状況は

工期内完成を目指し施工中

町長

木戸 24年度発注工事の繰越し、変更は何件か。その主な理由は。

町長 24年度中に発注して繰越した工事は11件でそのうち事業費に変更のある工事は10件であり、

繰越ししてからの工期の変更件数は6件でありません。

変更理由は工事施工における資材及び施工機械等の手配に時間を要したことが主な理由です。



農産物等の簡易検査状況



早期開通に向け工事が進む「馬場橋」

木戸 25年度に発注した工事は全て工期内に完成する見込みか。また前払金の支払い状況は。

町長 工期内に完成するよう鋭意努力いただいているところです。

前払金の支払い状況は町財務規則及び工事請負契約約款により、現在まで6件の工事について支払いはしています。

木戸 工期の設定はどのような基準で決定するのか。

町長 国及び県において工事・工種毎に発注金額により、標準工期の算定基準があり、それに準拠して決定しております。

木戸 繰越しや変更に関する町長の認識は。

町長 基本的に繰越しは状況に応じた選択肢の一つだと捉えております。

変更については状況に応じてやむを得ないものと認識しております。



工事が進む「ふるどのこども園」



さとう かずお 議員
佐藤 一夫

幼保一体化施設の運用は

国から運用基準が示されてから対応

町長



ふるどの保育所

平成26年4月に運用を目指す、幼保一体化施設運用方針、更に幼児期養育の在り方について、次の点を伺います。

佐藤 3月完成に向けた工事の進捗状況は。

町長 11月末現在の進捗率は、60%になっています。

佐藤 施設利用に向けた保護者への説明は。

町長 11月20日に幼稚園及び保育所の保護者役員を対象にした説明会を開催し、現在と変更となる点を説明、広報誌等にも掲載予定です。

佐藤 国が平成27年度から運用を示している、認定子ども園にどう対応していくのか。

町長 認定子ども園法の改正は、二重行政の解消

が主な内容ですが、現時点では、国からの詳細な運用基準が示されていないので、動向が示されるから、対応します。

佐藤 わが町の、幼児教育の理念および在り方をどう考えているのか。

教育長 幼児教育は、子ども一人ひとりの育ちと発達段階に応じた質の高い教育・保育を一体的に提供することにより、生涯にわたる人格形成の基礎を培うことだと考えています。



ふるどの幼稚園



みどりかわ えいいち 緑川 栄一 議員

人口減少対策は

医療費の無料化

3子目誕生祝い金等

町長

古殿町の人口は、昭和30年の11,619人をピークに年々減りつづけ今年12月には5,623人と51・5%の減少となっており、急務となっている人口減少・産業活性化対策について町の取り組みについて伺います。

緑川 町政における人口減少対策は。

町長 医療費の無料化、3子目誕生祝金の支給など子育て支援の拡充及び木材住宅建築支援など定

緑川 大規模な住宅の造成計画は。

町長 古殿町町営住宅等長寿命化計画の中で、今

住促進の拡充を中心に住み良い環境づくりに努めているところであります。

緑川 メディアインターネットによる古殿町の魅力・優位性のアピールは。

町長 今年度、古殿町公式ホームページのリニューアルを実施し、公開日から一ヶ月で約5000件の閲覧がありました。



ふるどの荘・ふるどのクリニック

後の定住化の観点から町営住宅建設と住宅造成の検討をしております。

緑川 企業立地のための工業団地等の造成計画は。

町長 企業の誘致を図るべく、県東京事務所をはじめ各関係者の方々から情報収集を行っております。

緑川 イセ食品跡地の利用計画は。

町長 平成24年5月に古殿工場を閉鎖し、その後の跡地利用については、把握しておりません。

緑川 小・中学校における町の産業構造・歴史・文化の継承等の取り組みは。

教育長 小学校においては、3学年から地域を知る学習がはじまり、副読本「わたしたちの町ふるどの」の活用やふるさとセンター等の見学。中学生に置いては、歴史授業の鎌倉時代のなかで流鏑馬との関連を学び、職場体験を通じて町の産業に



学力向上を目指した夏休み補習授業

体験を通じて町の産業に

を設けております。

緑川 町文化交流拠点の公民館改修計画は。

教育長 町公民館の改修につきましては、生涯学習をはじめ、多様化した町民の皆様のニーズに 대응する事が出来るような多面的な視点から配置計画を進めております。



たかぎ せつお 議員
高木 節男

次年度の重点事業は

町公民館整備と

町民体育館建設

町長

人口の自然減少が続く状況の中、町民の間にも閉そく感が漂いはじめています。このような状況の中、次年度の予算編成の時期となりました。町民の生活を守り、安全安心のため、人口の推移などをどの様に予測し人口減少に歯止めを利かせる方策など、新年度の予算編成にどのように反映されているのか、基本的考え方を伺います。

高木 今年度の事業執行で先送りされる事業の見直しは。
町長 現在のところ、町民体育館調査設計委託が先送りとなる予定です。
高木 予算編成に当たり町長の基本的な考え方は。
町長 わが町の平成24年度の経常収支比率は、過去10年で2番目の数値と財政健全化の取り組みの成果が現れています。収入の72.5%が依存財源でありますので、引き



改修計画が固まった町公民館

続きコスト意識を持って事務事業の効率的な執行に努めてまいります。
高木 予算規模の総額と財源の見直しは。
町長 各課からの予算見積書の提出期限を、今月末としていますので、予算規模については確定していません。

町税の見直しは、現在の経済状況から、増収は見込めませんので、今年度当初なみと考えています。自主財源に乏しく、歳入の約7割を交付税や補助金など、依存財源でありますので、国県の動向を注視しているところです。



サンタのプレゼントは希望と元気

高木 次年度の重点施策は。
町長 子育て支援や農林業の活性化などを主体とした予算編成としていく考えです。
また、公民館の機能充実のための整備、町民体育館建設事業、社会資本整備交付金による町道の改良、橋梁補修工事などを実施していく予定です。
高木 閉そく感が漂うなかでの町長の政治姿勢は。
町長 基本的には、生活環境、産業、福祉など、町民主体の諸政策を展開していく考えです。



旧廃棄物処分場跡



鈴木 一郎 議員

旧廃棄物最終処分場の現況は

平成21年1月法令に基づき
廃止手続きを完了

町長



調整池

論田の廃棄物処分場は昭和48年から平成14年までの約30年にわたり、可燃ごみ・粗大ごみ等が捨てられ4万5503立米と膨大な量のごみが埋め立てられ、町民の生活向上に寄与してきました。自然環境保全の面からその後、どのような管理をしているのか伺います。

鈴木 現在どのような維持管理をしているのか。

町長 最終処分場につきましては、国の省令で

める基準に基づき廃止の手続きをして、平成21年1月に県から廃止の確認を受けたところです。跡地については広葉樹を植栽し、毎年草刈り等を行い管理しております。

鈴木 周辺地域に悪臭や害虫等の発生など環境への影響はないか。

町長 今年度、発生ガスについて調査を行いました。異常は検出されず害虫等の発生についても確認はされておられません。



植栽されている広葉樹

鈴木 調整池の点検や水質等の検査は定期的に行われているのか。

町長 今年度、調整池の点検や地下水などの水質検査を行いました。異常は認められませんでした。

鈴木 法面等の保全措置はどのようにしているのか。

町長 覆土をした後に広葉樹を植栽することで保全管理を行っています。

鈴木 雨水の流入防止措置はどのようにしているのか。

町長 平成17年度に処理場内の、排水施設整備工事を行っております。



おかべ じゅんいち 議員
岡部 淳一

震災・原発事故への
対応策の現状は

町道等の被災箇所は復旧完了

町長

地震災害については順次対策がとられてきているものの、個別事業においては、まだ対応が求められているものもあります。また、原発事故による放射能への対応も迫られる問題です。今後の継続性も含めて伺います。

岡部 現在取り組まれている震災関連の施策は何件あり、内容は。

町長 震災による道路等の被災はすべて完了して

います。いわき石川線の破損している防護柵については、早期に補修予定です。また、新たな落石対策の調査・設計も進められています。

岡部 仮置き場の運用状況は。

町長 宅地等の汚染土壌はパイプハウスに収納し現在、稲ワラや堆肥を収納するパイプハウスを建設中であり、運搬業務委託も発注しました。



受診状況

岡部 県民健康調査による甲状腺の検査状況と結果の認識、今後町としての取り組みは。

町長 町では11月に5日間実施し、対象者は1043人でしたが、732人が受診しました。結果は受診者個人に通知されます。未受診者には改めて案内が行われます。また町では平成27年度に定期検査が実施される予定

です。

岡部 住宅除染の実施作業は、どのような形で行われたのか。

町長 500メートルメッシュで空間線量を調査し、基準を超えた宅地の詳細調査を実施した結果除染が必要な宅地の世帯主から同意をいただき除染しました。実施した宅地は17軒です。

減反廃止による

町農業への影響は

条件の悪い農地が多いため
厳しいものがある

町長

減反が始まって40年今まで180度の転換です。主食である米の生産は専業・兼業を問わずかろうじて生産者の努力により維持されてきました。

ため最も重要な農業振興策が課題と考えています。

岡部 町の農業実態から稲作はどうあるべきと考えているのか。

町長 地域性を考慮した作物への転換など、収入拡大に繋がる対策が必要と考えています。

身はよく判らず、町にとっても大きな問題です。町の農業農家の今後について伺います。

岡部 減反を廃止するとした政策に対する認識は。

町長 条件の悪い農地が多いわが町では、特に厳しい状況にあると捉えております。

岡部 町農業の長期ビジョンは。

町長 山菜栽培など地域性ある指針を作成し、活性化に繋がる取り組みを推進します。

岡部 主食としての稲作の在り方をどうあるべきと考えているのか。

町長 主食用米の確保の

その他の質問

- 町公共事業の現状と到達点及び今後の見通しと進め方

常任委員会の活動

総務常任委員会

幼保一体化施設の工事状況

などを視察調査

4月の開園に向けて工事が進められている幼保一体化施設建設工事の進捗状況のほか、大久田や論田竹貫地内で実施されている舗装工事を産業建設常任委員会と合同調査をおこなうとともに、鎌田沢地内の簡易水道試掘ボーリング・若神子地区林業集落排水処理施設の状況を確認し、担当者から説明を受けました。

現地調査後、付託された請願2件の審査を行いました。



幼保一体化施設建設現場を合同視察・調査

産業建設常任委員会

繰越舗装工事・ふきのとう栽培等を視察調査

幼保一体化施設建設工事、社会資本整備交付金事業による24年度からの繰越し舗装工事、農道緊急整備事業論田中ノ町地区舗装工事を調査し担当者から進捗状況等の説明を受けました。

また、論田地内の「ふきのとう栽培圃場」を視察し説明を受けました。

現地調査後、視察調査した工事について、冬季間の工事となるため、指導監督を適切に行うことなどの意見を交わすとともに、付託された請願2件の審査を行いました。



ふきのとう栽培圃場を視察・調査（論田名花地内）

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ

古殿小学校校庭の芝生化は

Q 平成22年9月一般質問から

古殿小学校校庭の芝生化について、町ではどのような見解をもっているのか。

A 町長 答 弁

児童の体力向上・情操教育の面からも大変よいので、今後調査研究していきます

その後の
対応

小学校統合の記念事業として平成23年度に計画されましたが、東日本大震災と原発事故のため延期となり、昨年6月に児童・保護者・地域の方々・教職員800人で芝の植え付け作業を行いました。芝は順調に生育し、児童は元気に走り回っています。



楽しく遊ぶ児童

みんなのページ

NO.17

今回紹介するのは **下山上バレーボールクラブ** の皆さんです。

☆いつ頃、どのような経過で発足しましたか。

昭和54年頃、それまでのママさんバレーボールクラブを美容健康・体力増進・肥満防止のために、下山上の美女を中心に発足、町の大会や各種大会に出場し優秀な成績を納めています。

☆平成22年度福島県総合体育大会 (ソフトバレーの部) 県中大会出場



県中大会出場



石川大会・準優勝



みずの
会長 水野まゆみ さん

☆バレーボールを楽しんでみませんか。

下山上バレーボールクラブは、結団以来今年で34年となりました。現在部員は、10名と出場枠ぎりぎりです。毎週、木曜日 午後7時～午後9時まで町民第一体館で楽しく練習しています。日々のストレス解消、ダイエット促進、スタイル維持のため、バレーボールを始めませんか、皆様の入会を心よりお待ちしております。いつでも気軽に見に来てください。

連絡先 下山上バレーボール会長 水野まゆみ
☎53-4072

☆下山上バレーボールクラブメンバー紹介

	氏名		氏名
1	水野まゆみ	6	竹貫広子
2	大竹雅子	7	塩田美起子
3	鈴木恵子	8	大竹孝江
4	鈴木ヒメ子	9	小野友里子
5	岡部順子	10	遠藤泰子

平成25年度 出場大会結果

大会名	順位
クラブ杯	3位
教育長杯	3位
こぶし杯(玉川)	3位

“町政を知るよい機会”
議会を傍聴してみませんか

次回の
定例会

3月 中旬